

No.	コンテンツ名称	紹介施設イメージ	コンテンツ内容	関連URL
001	浜松市		静岡県に入りました。浜名湖を中心とする見どころ溢れる浜松市のご紹介です。山あり海あり湖ありと、多様な自然環境に囲まれ、海の幸・山の幸がとても豊富な地域です。浜名湖ウナギが有名ですが、遠州灘トラフグやシラス等の水産物、三ヶ日みかんなどの農産物も自慢です。また、風光明媚な浜名湖やかんざんじ温泉、ロケ地としても知られる中田島砂丘、家康公ゆかりの浜松城など、魅力溢れる観光名所がいっぱい。ぜひ、お立ち寄りください。	https://hamamatsu-daisuki.net
002	浜名湖ガーデンパーク		浜名湖ガーデンパークのご紹介です。四季折々のさまざまな植物を楽しめる緑豊かな浜名湖ガーデンパーク。4月には約30万本ものネモフィラが開花し、まるで爽やかなブルーの絨毯が広がっているような景色が楽しめます。展望台からはネモフィラの地上絵も眺めることができます。現在、浜名湖花フェスタを開催中。6月8日までの期間を通して、春の花のリレーをお楽しみいただけます。この先の東名・館山寺SICから約16分です。	https://www.hamanako-gardenpark.jp/
003	はままつフラワーパーク		はままつフラワーパークのご紹介です。浜名湖 湖畔の 自然の地形を活かして作られたはままつフラワーパークでは、『桜とチューリップの庭園』を始め、藤、バラ、花菖蒲など四季折々の花々を楽しむことができます。季節毎に趣向を凝らした展示を行う大温室「クリスタルパレス」や、水と音楽の「大噴水ショー」、園内を走る「フラワートレイン」も人気。3/20から6/8までは浜名湖花フェスタを開催中。この先の東名・館山寺SICから約5分です。	https://e-flowerpark.com/
004	龍潭寺		1300年にわたる奥浜名湖の歴史と文化を今日に伝える遠州の古刹、龍潭寺。小堀遠州作の美しい庭園は国指定名勝に指定されています。その他にも、左 甚五郎作の龍の彫刻など、数々の文化財を有し、何度訪れても楽しめます。広い境内をゆっくりめぐると60～90分ほどかかります。大河ドラマ「おんな城主 直虎」の舞台であり、井伊直弼をはじめ、井伊家40代を祀る菩提寺です。	https://www.ryotanji.com/index.html
005	浜松城・浜松城公園		徳川家康公ゆかりの地、浜松城のご紹介です。青壮年期の家康公が17年間過ごしたことから別名出世城と言われる浜松城。荒く組まれた「野面積み」の石垣は、ほぼ戦国時代そのままの姿で残っています。天守閣を中心とした浜松城公園では、3月下旬から天守閣を取り巻くように約330本の桜が咲き乱れ、大勢の人で賑わいます。四季折々の表情を見せる日本庭園の散策もおすすめです。	https://www.entetsuassist-dms.com/hamamatsu-ijo/
006	元城町東照宮		徳川家康公を祀る元城町東照宮のご紹介です。浜松城の前身、引間城の跡地に明治維新後に創設された元城町東照宮。社殿の扉や屋根には三つ葉葵の紋所が見られ、家康公を祭神としているお社であることを示しています。幼少期の豊臣秀吉も引間城を訪れたという記録も残ることから、二人の天下人が訪れた場所ということで、パワースポットとして話題になっています。東名三方原スマートI.Cから約15分です。	https://hamamatsu-daisuki.net/ieyasu/place/walk/
007	浜松まつり	 写真提供：浜松・浜名湖ツーリズムビューロー	全国有数のイベント「浜松まつり」のご紹介です。毎年5月3、4、5日に開催される浜松まつりは、100万人以上の観光客が訪れる日本有数のまつりとして知られています。浜松まつりは一般的な寺社の祭りではなく、市民の祭りです。昼間は中田島砂丘で勇壮な風揚げ合戦があり、初めて授かった初子の誕生を祝う初風や、町のしるしがついた風が、空高く舞い上がります。夜は中心市街地で威勢のいい掛け声とラッパの音とともに絢爛豪華な御殿屋台が引き回されるほか、郷土芸能や吹奏楽パレードなど、3日間楽しめるイベントが盛り沢山。まつり期間中は町中が熱気と興奮に包まれます。	https://hamamatsu-daisuki.net/matsuri/
008	浜松まつり会館		日本有数のまつりとして知られている浜松まつりを模擬体験できる浜松まつり会館のご紹介です。中田島砂丘すぐ近くにある浜松まつり会館では、臨場感あふれる音と光と映像で、浜松まつりの熱気を感じることができます。風揚げ合戦に使用する4m四方の大風や御殿屋台の展示、風系製造資料室の見学もできます。また、浜松まつり会館でしか手に入らないお土産も販売しています。1年に3日間しかない浜松まつりも、ここへ来ればいつでも味わえます。	https://matsuri.entetsuassist-dms.com/
009	浜松市楽器博物館	 写真提供：浜松・浜名湖ツーリズムビューロー	日本唯一の公立楽器博物館である「浜松市楽器博物館」のご紹介です。浜松市楽器博物館には、約1500点の世界中の楽器が、アジア・アフリカ・ヨーロッパなどのエリアごとに展示されています。初めて見る楽器でも、楽器ごとに設置された超指向性スピーカーやモニターなどで、音や映像を楽しみながらどんな方法で演奏し、どんな音が出るのかを知ることができ、大人から子供まで楽しめるミュージアムです。	https://www.gakkihaku.jp/
010	花フェスタ		現在開催中の「浜名湖花フェスタ」のご案内です。メイン会場は、はままつフラワーパークと浜名湖ガーデンパークの2か所。開催期間は、2025年6月8日までです。ネモフィラや藤、バラなど、季節を彩る花々と、浜名湖の美しい自然のコラボレーションをお楽しみいただける、浜名湖花フェスタ。はままつフラワーパーク会場は、東名・館山寺スマートI.Cから約5分。浜名湖ガーデンパーク会場は、東名・館山寺スマートI.Cから約16分です。	https://hamamatsu-daisuki.net/flowerfestival/
011	中田島砂丘		日本有数の砂丘として知られる中田島砂丘。「遠州のからっ風」とも呼ばれる、海から吹く強い風によって、風と砂とが織りなす美しい風紋を見ることができます。夕方のオレンジ色に染まる夕焼けから夜へと移り変わる様子も絶景。多くの映画やドラマなどの撮影にも使われる場所です。また夏には絶滅危惧種のアカウミガメが産卵のために砂浜に上陸する数少ない場所でもありますので、美しい海岸をたつために花火等はしないようご協力をお願いします。	
012	はままつフルーツパーク時之栖	 写真提供：浜松・浜名湖ツーリズムビューロー	はままつフルーツパーク時之栖のご紹介です。東京ドームおよそ9個分の広さを有する、はままつフルーツパーク時之栖。一年を通じて収穫体験ができる果樹園や巨大温室があるフルーツのテーマパークです。広大な敷地内には、レストランやグランピング施設、大型遊具などもあり、季節を問わず楽しむことができます。新東名浜松SASスマートICから約5分、東名浜松西I.Cから約30分です。	https://hamamatsu-fp.co.jp/
013	渋川つつじ公園		季節を迎えたつつじが美しい「渋川つつじ公園」のご紹介です。静岡県の天然記念物に指定されている「渋川つつじ群落」がある小高い山にある渋川つつじ公園。約4,000株が自生し、開花時期である5月中旬から下旬にかけて、鮮やかな紅紫色の花が咲き誇ります。見頃に合わせて「渋川つつじまつり」が開催され、公園周辺では地元物産展や様々なイベントを楽しむことができます。新東名浜松いなさI.Cから約15分です。	https://hellonavi.jp/detail/page/detail/2199

No.	コンテンツ名称	紹介施設イメージ	コンテンツ内容	関連URL
014	竜ヶ岩洞	 写真提供：浜松・浜名湖ツーリズムビューロー	東海地区最大級の観光鍾乳洞「竜ヶ岩洞」のご紹介です。2億5千年前の神秘的な地底が続く、総延長1000mを超える竜ヶ岩洞。その内の約400mが一般公開されています。洞内は年間平均気温18度と快適な空間で、避暑地としても人気です。落差30mにもおよぶ大滝は圧巻で、太古から続く大自然の造形を目にすることができます。悠久の時間が生んだ神秘的なパワースポットをぜひご体感ください。竜ヶ岩洞は、新東名浜松いなさI.Cより約10分です。	https://doukutu.co.jp/
015	奥山半僧坊 方広寺	 写真提供：浜松・浜名湖ツーリズムビューロー	奥浜名湖の名刹「方広寺」のご紹介です。臨済宗方広寺派の大本山「方広寺」は、1371年に後醍醐天皇の11番目の皇子、無文 元選 禅師によって建立された禅寺です。元選 禅師は、この地が、かつて訪れたことがある中国の天台山方広寺の風景に似ていることから、この寺を方広寺と名付けました。60ヘクタールの境内には「五百羅漢」と呼ばれる石像が自然の中に点在し、優しく参拝者を迎えてくれます。また、季節ごとに内容が変わる精進料理を楽しむこともできます。新東名浜松いなさI.Cより約8分です。	https://www.houkouji.or.jp/
016	舘山寺温泉		景勝地として知られる舘山寺地区のご紹介です。名前の由来はこの地にある曹洞宗 舘山寺。弘法大師により創建された1200年の歴史を持つお寺で、縁結び絵馬で願掛けできる縁結び地蔵が鎮座し、眼病平癒の言い伝えもあります。また舘山寺と言えば昭和33年開湯の舘山寺温泉。宿泊はもちろん、日帰り入浴ができる施設も多数あります。周辺には浜名湖遊覧船や湖上を渡るロープウェイ、遊園地など、数多くの人気スポットがあり、浜名湖の絶景を1日満喫できます。舘山寺スマートI.Cから約5分、浜松西I.Cからは約15分です。	https://www.kanzanji.gr.jp/
017	弁天島海浜公園		遠州灘を望む弁天島海浜公園のご紹介です。弁天島温泉街の前に広がり、浜名湖の湖上に立つシンボルトワーと青い海の見渡せる弁天島海浜公園。ヤシの木が並び南国ムードあふれるレジャースポットで、特に夏は海水浴や釣りを楽しむ家族連れて賑わいます。また、一年を通して、夕暮れ時の景色はとても美しく、夕日に赤く染まる弁天島シンボルトワーを眺めながらの散策もおすすめです。浜松西I.Cまたは舘山寺スマートI.Cから約25分です。	https://hellonavi.jp/detail/page/detail/33529
018	天竜浜名湖鉄道	 写真提供：浜松・浜名湖ツーリズムビューロー	天竜浜名湖鉄道のご紹介です。湖西市の新所原駅と掛川駅を結ぶローカル線である天竜浜名湖鉄道。国鉄二俣線を前身とし、本社が置かれる天竜二俣駅は、1940年に建造された木造駅舎で、国の登録有形文化財に指定されています。構内には、戦前の転車台や扇形車庫などもあり、見学ツアーは大変人気となっています。全線単線で、いくつかの駅で列車の待ち合わせをするのんびりとした雰囲気 of 鉄道です。また、人気アニメ映画のモデル地にもなり、多くの人が訪れています。パークアンドライドができる駐車場を備えた駅もありますので、自動車での旅の途中にいかがでしょうか。	https://www.tenharma.co.jp/
019	秋葉山本宮 秋葉神社	 写真提供：浜松・浜名湖ツーリズムビューロー	秋葉山本宮秋葉神社のご紹介です。赤石山脈南端に位置する標高866mの秋葉山頂にある秋葉神社。全国に400社を数える秋葉神社の総本宮です。「ヒノカグツチノオオミカミ」という神様をまつり、古くから火伏の神として広く信仰を集めました。火伏とは、火を伏せると書き、火災を防ぐことを意味します。毎年12月に行われる「秋葉の火まつり」は多くの人で賑わいます。直近では4月は春祭、5月は手もみ献茶祭、6月はおお祓い式など、毎月祭事が行われています。新東名・浜松浜北I.Cから約30分です。	https://www.akihasanhongu.jp/
020	浜松八幡宮		家康公ゆかりの神社「浜松八幡宮」のご紹介です。浜松市の中心地にありながら緑あふれる森に鎮座する浜松八幡宮。社殿前にそびえる「雲立ちの楠」は、樹齢1000年を超えるご神木です。三方原の戦いで敗走してきた家康公が、この楠に身を隠していたところ、突然雲が立ち上がり、神霊が白馬に跨った翁の姿となって浜松城へ導いたという伝説からこの名がついたといわれています。東名・浜松三方原スマートI.Cから約20分です。	http://www.hamamatsuhachimangu.org/
021	エアーパーク	 写真提供：浜松・浜名湖ツーリズムビューロー	航空自衛隊浜松広報館エアーパークのご紹介です。航空自衛隊で活躍していた本物の航空機や輸送機を展示しているエアーパーク。「見て、体験して、楽しむ」をテーマにした航空自衛隊の広報館です。迫力満点の全天周シアターやフライトシュミレーターの体験、フライトスーツの試着など、充実の展示内容で、子供から大人まで楽しむことができます。また、ここでしか手に入らないミュージアムグッズも必見。東名・浜松西I.C、三方原スマートI.Cから約10分です。	https://www.mod.go.jp/asdf/airpark/
022	産業観光		世界的企業が数多く誕生した街、浜松市の産業観光についてご紹介します。産業観光とは、歴史的や文化的にすぐれた産業施設を巡って、様々な発見や体験をする観光のことです。浜松市には、スズキ、ヤマハ、ホンダ、カワイ、浜松ホトニクスなどの世界的企業が集中しており、多くの企業で、見学施設や見学コースを設けています。ものづくりの街・浜松市で、思い出に残る体験をしてみませんか。	https://hamamatsu-daisuki.net/industry/
023	浜松餃子		静岡グルメの代表格「浜松餃子」のご紹介です。栃木県宇都宮市と餃子消費量トップを争い、全国的にも知られる浜松餃子。その特徴は、円形に盛り付けられていること、もやしが含まれていること、野菜が多めであっさりしていること、です。ルーツは、昭和30年頃の餃子屋台と言われています。キャベツや白菜などをたっぷり使った、野菜の甘みを感じるやさしい味わいで、パクパクと何個でも食べられてしまいます。「餃子の街・浜松」で、ぜひお楽しみください。	https://www.hamamatsu-gyoza.jp/
024	浜名湖うなぎ		浜松と言えばうなぎ。浜名湖うなぎのご紹介です。日本で初めてうなぎの養殖に成功したのが浜名湖。浜名湖産うなぎは、ブランドとして広く知られています。温暖な気候、ミネラル豊富な地下水で育ったうなぎは肉厚で、上質な脂がたっぷりのった贅沢な味が人気です。市内には、関東風蒲焼、関西風蒲焼、白焼き専門店等々、数多くのお店があり、浜名湖うなぎを存分にご堪能いただくことができます。	https://www.unasen.org/sp/
025	三ヶ日みかん	 写真提供：浜松・浜名湖ツーリズムビューロー	静岡の名産、三ヶ日みかんのご紹介です。浜名湖周辺の山肌で、太陽の光をたっぷり浴びて育った三ヶ日みかんは、高い糖度とみずみずしさが特徴。温暖な気候と、浜名湖沿岸の丘陵斜面という地形に恵まれ、有数の産地となりました。浜名湖を一望する農園でのみかん狩りて、もぎたてを味わうのもお薦めです。みかんを使った数々の商品も開発されており、この先の三ヶ日I.C周辺には、三ヶ日みかんを楽しめるスポットが数多くあります。	https://mikkabi.ja-shizuoka.or.jp/mikan/
026	はまつ茶		静岡の名産品であるお茶、はまつのお茶のご紹介です。お茶と言えば静岡県。その中の浜松市には、三方原台地を中心とした地域で栽培されている「浜松茶」や、天竜地区の山間部で栽培されている「天竜茶」「春野茶」があります。浜松茶は厚い茶葉の「深蒸し茶」が主流であり、天竜茶や春野茶は茶葉が柔らかい「浅蒸し茶」が主流です。深蒸し茶はやわらかく芳ばしい香りで濃い緑色、浅蒸し茶は清涼感があり薄い黄金色が特徴です。平地から山間地まで、地形や日照時間を活かした特徴的なお茶が作られています。	https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/foodpark/hamamatsu-foods/tenryucha.html